

世田谷区本庁舎等における区民利用・交流拠点施設  
運営実施計画（素案）に対する区民意見募集  
意見概要及び区の考え方

別紙 1

No	意見の概要	意見に対する区の考え
<b>事業・活動計画</b>		
1	<p>オープンで公平かつ平等な運営を願っています。特に強調したいのは、ジェンダーフリーの社会を目指すべきであるにもかかわらず、男性が参加できない催し物が存在することについてです。わずかなフェミニストの意見ではなく、真の性差のない社会を構築するために、世田谷区はリーダーシップを発揮すべきだと考えています。</p> <p>また、区の施設を利用する場合、特定の団体や個人の経済的利益を排除する規制を導入すべきだとも思います。</p> <p>『Public』という言葉の原義に忠実な運営を強く希望します。</p>	<p>本拠点の基本理念にも掲げているように、多様な区民や団体にご利用、ご参加いただくため、ご指摘の点も踏まえ、（仮称）事業運営委員会での協議を図りながら、適切な運営に努めてまいります。</p>
2	<p>今までの世田谷区民会館や世田谷区の催しは、色々伺ったり情報を見ていると、ご家族連れ、年配者をターゲットにした偏った催しが多いイメージでマンネリかつ没個性に感じます。</p> <p>公共の催しはそうなりがちですね。</p> <p>世田谷区には多様な世代のミュージシャン、先進的なアーティストが沢山在住しているのもっと生かして下さい。</p> <p>全年代も楽しめるテクノロジーとメディアアート、音楽を絡めた先鋭的かつアットホーム感もあるアートフェスをやりたいですし実現可能なら運営に参加したいです。</p> <p>区民会館、区民交流スペース、広場、屋上庭園など全施設を連動させてフル活用出来る催しのイメージです。</p> <p>音楽、映像などマルチな表現を汲み一般参加も出来るアートフェスなら可能です。</p> <p>練習室はDJ機材を置いたり今の時代とこれからの文化振興を見据えた事をやってくれると良いですね。</p>	<p>地域のアーティストや文化・芸術活動団体に対し、活動の場を提供することにより、区民の誰もが身近に文化・芸術に触れ、楽しめる機会を創出してまいります。また、施設全体を使った催しにつきましても実施に向け、検討を進めます。</p> <p>新設する練習室Bにおきましては、ドラムセットやギターアンプ等の電子楽器を備え、バンド練習等の場としてご利用いただけます。</p>
3	<p>平日日中の区民交流室に関しては企業の会議室利用として貸し出して活用しても良いのではないかと。</p>	<p>交流・協働につながる事業・活動について、多くの区民や団体に参加していただきたいと考えており、この観点から企業の参加も想定しているところです。</p>
4	<p>利用者からはランニングコストを100%回収できるだけの利用料を負担していただき、公益目的や児童福祉・障害者福祉に合う利用者からのみ減免として欲しい。また、高齢者という理由だけで減免するのは止めてほしい。</p>	<p>利用料金につきましては、区民利用・交流拠点の設置目的に照らし、それぞれの事業内容等に応じて減免も含め設定してまいります。</p>
5	<p>広場や屋上等は夏休みや日曜日に親が働いて家にいない子ども達が集まれるような運用をしてほしい。</p>	<p>本拠点は、子どもたちの利用・参加も想定しています。多くの子どもたちに親しまれる、また交流ができる事業や運用について、（仮称）事業運営委員会でも協議しながら検討してまいります。</p>

No	意見の概要	意見に対する区の考え
6	<p>成城ホールや北沢タウンホールが「地域のホール」であるとお話がありましたが、例えば三茶のホール（しゅれなあどオリオン）や梅丘のホール（パークホール）は、ドラムセットやサクソ他、アンプを通して音を出す楽器が禁止です。せせらぎホールはキャパが小さすぎるのも気になりました。</p> <p>中途半端な催し物しかできないホールが多い中、パブリックシアターとなると、かかる利用料が跳ね上がります。お金のない団体には到底利用できません。こうした不具合を新施設では何とかしていただき、世田谷の多くの若者、子ども達が安心して音楽活動ができる場所、及びライブ会場として是非是非設けていただけないでしょうか。</p> <p>世田谷区に「コミュニティ音楽」のメッカができるのを楽しみにしております。</p>	<p>世田谷区民会館ホールは、ドラムやギターアンプ等を使用した催し物を開催することができます。また、新設する練習室Bには、ドラムセットや電子ピアノ等を備え、バンド練習等の場として利用いただけます。</p>
7	<p>持ち運べないグランドピアノ（アコースティックピアノ）やドラムセットはインフラとして設置を希望します。ストリートピアノも賛成ですが、音に関するマネージメントは必須です。</p>	<p>世田谷区民会館ではホールで使用できるフルコンサートピアノをはじめ、新設する練習室において、各種ピアノやドラムセット、ギターアンプを備えた仕様としております。</p>
8	<p>運営ルールは極力自由で柔軟なものとし、縛りは最小限にするくらいが良いと思います。そのことが多文化共生・多様な人々の交流の場につながると考えます。</p> <p>例えば、休日や早朝～夜遅くまでの利用、飲食（アルコール）の自由性、多少の営利性のある団体の活動など。</p> <p>世田谷の将来を担うのは若い世代、大学生、子育て世代の人たちです。彼ら、彼女らが使いやすく、若い世代の居場所となるように、彼ら、彼女らのニーズを最大限反映されたルールにして欲しいです。</p>	<p>本拠点は、若い世代を含め多様な区民の交流につながるよう、また利用・参加が促進されるよう、利用・参加ルールや制限はなるべく少なくする方向で、（仮称）事業運営委員会でも協議しながら検討を進めてまいります。</p>
9	<p>○区民交流スペースの使い方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土日を含んだ1週間程度を単位の基本とするのはどうか？</li> <li>・ある程度、集客できる企画を核として作っていくにあたり、姉妹都市、交流都市との関係を大事にしていると良いのではないかと？夏の区民まつりだけではなく、物産展も含めた市民交流の可能性はないだろうか？</li> </ul>	<p>新設される区民交流スペースについては、多様な交流を促進するため、様々な活動の利用調整を図ります。それぞれの活動目的や用途に応じて、複数日の活動も可能と考えています。</p> <p>また、多くの区民に訪れていただくため、姉妹都市等との連携も含めたイベント等の企画についても、検討してまいります。</p>
10	<p>○屋上庭園について</p> <p>是非、一般的なものではなく、世田谷ならではの特色があるものになると良いと思います。サギ草の花畠とか、区のカラー一色になるとか。それを見に、人が押し寄せるといった何か特徴があるものにしてください。</p>	<p>新設される屋上庭園については、区民の憩いの場や交流の場となることを目指しています。区民の方が愛着を持ち、足を運んでいただけるよう、区の特徴なども生かした取組みを検討してまいります。</p>
11	<p>政策メッセのように、行政と市民団体が、政策ごとの協働と参画をメインにメッセが出来たら是非参画したいです。</p>	<p>区と市民活動団体の協働の場とすることも本拠点の大きな目的であり、ご提案も踏まえて取り組んでまいります。</p>
12	<p>世田谷区は芸術活動が特徴なので、当方は新庁舎でアーティストイベントを考えていますが、利用しやすいのかわかりやすいのか、使用のあり方を教えていただきたいです。</p> <p>すばらしいアイデアや考え方がありましたので、学びになりました。</p> <p>税込増加につながるような使用方法も何か聞いてみたいです。</p>	<p>本拠点では、できるだけ多くの区民、団体の参加・活動を促進するため、参加手続き等も簡便になるよう検討を進めており、事業運営実施計画の中でお示ししてまいります。</p> <p>税込増加につながるような活用方法、事業展開についても、今後（仮称）事業運営委員会のご意見も伺いながら検討してまいります。</p>

No	意見の概要	意見に対する区の考え
13	私は50年程モダンバレエを子ども達に指導しています。区主催による「芸術祭」、大人から子どもによるダンス、日舞等、アマチュアの小団体が集まってフェスティバルの開催ができないか？と考えます。小団体のリーダーが話し合いながら進行などを企画していく、区役所の方にも入っていただいで進めていく等、区民一般公募で開催できましたらうれしく思います。	世田谷区民会館のホールや集会室等を活用し、文化・芸術を通じた交流会や交流イベントの実施について検討しています。いただいたご意見も参考に検討を進めてまいります。
14	新しい交流拠点施設ですが、企業でオープンインベーションや新規事業、産学官金連携等の仕事を行っている小生が考えるにあたり、もっと産業分野、例えば経営改革・官民連携担当課や経済産業部、SETAGAYA PORTやSETA COLORが主管するイベントやプロジェクトに活用できないでしょうか。	本拠点の全体調整機能にも掲げているとおり、文化・芸術やみどり事業だけでなく、産業等様々な分野の事業についても、区関係課や関係団体の連携・協働により展開していきたいと考えています。
15	【事業概要】の表（13ページ）事業目的・分類の1段目 区民が乳幼児期から文化・芸術に出会い、参加・体験することのできる事業とし、「乳幼児期から」をあえて書き加えてください。 近年の脳科学の急速な研究の進化により、乳幼児期から文化芸術に日常的に接することが子どもの成長に大きく影響することは実証済みで、非認知能力が培われる文化芸術体験は必須です。近年活発に行われるようになった乳児対象のベビーシアターや、わらべ歌等の「アートスタート」的なプログラムは、子育てに関する困難を抱えている養育者自身にも良い結果をもたらしています。	乳幼児期からの取組みが重要であると考えております。いただいたご意見を踏まえ、記載を修正いたします。
<b>組織運営計画</b>		
16	運営は優れた民間企業へ指定管理者として委託してほしい。	本拠点の運営組織の考え方にもお示ししているように、事業の特性や専門性を踏まえながら、運営事業者を適切に選定してまいります。
17	政治・宗教的な色が強いNP0は運営から排除してほしい（政治色の中には役員等に活動家や直近の選挙に立候補した人がいるというのも除外事項としてほしい）。	公平性、中立性を損なわないよう、また、多くの区民や団体が参加でき、協働・交流の拠点となる事業運営を目指してまいります。
18	実施する活動や開催するイベントなどが ①世田谷区にふさわしいものか？ ②倫理的に問題がないか？ ③法律面・コンプライアンス面の問題がないか？ などについて、チェックするような機能も必要ではないでしょうか？ 特に①について、区民の多様性・地域性を考慮したり、区民のタレント・能力を最大限活用することが必要ではないでしょうか？ また③についてはAIなど最新技術の活用により発生する諸問題も考慮が必要に思います。	本拠点の設置目的である協働・交流を促進するため、多様な区民や団体による様々な事業・活動ができるだけ多く展開させたいと考えています。一方、活動の場を提供するだけではなく適切なコーディネートを含めた利用調整を行うとともに、（仮称）事業運営委員会において事業運営や利用内容について協議する仕組みを導入することとしています。
19	基本理念は先進的ですが素晴らしいと思いました。実際の運用にあたって、この理念が生かされるには、コーディネーターの存在が重要だと思います。市民と行政職員との真の協働が行われることを望みます。事業者、運営委員会もとても重要です！	区民や団体と区が適切に協働できるよう、そのつなぎ役であるコーディネーターの配置を行う運営事業者の選定や（仮称）事業運営委員会の組成について、丁寧に準備を進めてまいります。
20	世田谷区にもあらゆるステークホルダーや区民をつなぐ「ハブ」「エコシステム」が必要不可欠であると考えます。	区民、団体及び区の協働・交流の拠点としての機能が最大限発揮できるよう、適切な運営に努めてまいります。

No	意見の概要	意見に対する区の考え
21	基本理念については理解しました。理念・方針を実現するための組織運営計画についての具体策をもう少し聞きたいと思いました。これからということでしょうか？	より具体的な組織運営計画については、事業運営実施計画の中でお示ししてまいります。
22	第2章 運営基本計画の概要 3の(2)交流・共生を生み出す「つなぎ役」を設置する(8ページ) ・地域の課題やニーズに応じ、区民、市民活動団体、専門家及び区とのマッチング・交流など…として、「専門家」を加えてください。専門家が加わることで活動の豊かさ、深さが加わります。 ・様々な案内や相談対応などを行う機能を試行するにあたり、文化地域コーディネーターを配置する。として、試行する具体的な役割を持つ人材として「文化地域コーディネーター」の配置を加えてください。人と人、人と文化、人と地域、地域と地域を文化でつなぐ人材を具体的な名称で設置されることを希望します。	運営基本計画に定める、交流・共生を生み出す「つなぎ役」の設置を含む実現に向けた取組みを達成するため、つなぎ手となるコーディネーターを配置することとしており、こうした専門性を有する運営事業者を適切に選定してまいります。
<b>収支計画</b>		
23	区民会館や各施設に命名権名称を導入し、区民負担を減らしてほしい。	区民利用・交流拠点としての設置目的に照らし、区民会館では区民から愛称を募集することとしています。一方、事業運営にあたっては、効率性や経済性に十分留意してまいります。
<b>その他</b>		
24	施設に訪れにくい地域の方々がいる件については、できる限り巨大な駐車場を建設していただくことで、大分変わるはずです。	駐車場につきましては、本庁舎等整備工事において西棟に81台分をご用意する予定でございます。また、本拠点に訪れにくい方々のために、アウトリーチや情報発信等の事業も展開することとしています。
25	素案作成にあたり、市民活動団体へのアンケートや市民参加によるワークショップが地域別で開催されるなど、民意の反映を受け取る取組みが見受けられ評価できます。また区長をはじめ、検討委員会委員長を中心とした委員会の尽力も伺える素案と考えます。	今後につきましても、区民や団体等からご意見をいただく機会を作りながら、全体開設・事業開始に向けて準備を進めてまいります。